

インテリアプランナーニュース 第29号 (2018年度号)

インテリアプランナーニュースは、インテリアプランナー資格制度の実施主体である（公財）建築技術教育普及センターが、インテリアプランナー登録者、当該年度インテリアプランナー試験合格者の皆様等に、最近のインテリアプランナー制度をめぐる状況及びインテリア設計等に係る情報等を提供することを目的として、発行しているものです。

特集 インテリアプランナーの仕事

「Myビジネススタイル」－活躍する3人の仕事ぶりをご紹介

→ 4～6頁 をごらん下さい。

IDM TOKYO 2018を デザイン・アートの 発信地で開催



"THE NIGHT" 団体の垣根を越えて「つながる」交流会

インテリア関連団体25団体が参加するIDM (Interior Design Meeting) が運営を行なったイベント「IDM TOKYO 2018」が、2018年11月30日(金)～12月2日(日)までの3日間、Spiral(スパイラル：東京都港区南青山)で開催され、全国から4,300名を超える方々が来場されました。

IDMの発足

これまで成り立ちを別としたインテリア関連団体が独自の活動・発展をして、インテリアデザインの側面から社会的貢献を果たしてきましたが、多様化する社会に対しインテリア界に求められることの分野も広がって、これまでより視野を広げつつインテリアが人や経済に与える影響を意識した活動も重要になっています。

IDMは、この多様化した時代に日本インテリアプランナー協会をはじめとする7つの団体の中心人物を核としたミーティングの場として発生し、「プロフェッショナルとしての社会的役割とその立場を確立すること」、「インテリア領域の社会浸透と社会資産化の促進を図ること」を成し遂げるため、各団体の相互理解、ひいてはインテリア関係者の協力・交流が必要であるという考えに達したことに端を発しています。

はじめての創造 (エキシビション)

今回のIDM TOKYO 2018は、このIDMの活動を通じて企画された

展示・セミナーイベントで、「デザイン再起動」をスローガンに、各団体・協会のこれまでの「つながり」を活かし、さらにIDMで新たに「つながり」を育てて結実したものです。

会場の1階スパイラルガーデンに一堂に集められた展示作品は、まさにこの「つながり」が発揮されたものとなりました。発表された作品たちは、参加エントリーを前に、デザイナーが有する「インテリアデザインをする能力」と、メーカーが有する「インテリアデザインを支える技術やマテリアル」を集結させ、それらの協働を誘引する場の提供（マッチング会の開催）をIDMが担って生まれたものです。

創造された作品からは、新しさや驚き、これからの可能性を感じ取ることができました。

インテリアデザインについて語らう

(トーク・セミナー・つながる交流会)

初日にはIDM幹事らによるアフタヌーントークや、5つの団体がそれぞれ企画したセミナーを開催。各団体の特色を感じられる内容と講師の方々に、いずれの回も盛況でした。2日目の夜にはIDM "THE NIGHT" と題して、「つながる」交流会をスパイラルガーデンおよびカフェにて開催。約300名にものぼる参加者がさらに交流の幅を広げる機会となりました。会が盛り上がるなか、今回展示された作品から革新性のある優れたものを表彰、「IDM TOKYO 2018アワード」を授与し会は最高潮を迎えました。

インテリアプランナー関連のイベント

IPA (インテリアプランニングアワード)・IPC (インテリアプランニングコンペ)

会場には、JIPA (一般社団法人日本インテリアプランナー協会) 主催によるIPA2018の優秀作のパネル展示と、IPC2018の入選45作の模型展示ブースが設けられました。これに連動して別会場においてIPA特別審査委員賞受賞の3名による「自作を語る」と題したデザイン・カンファレンスを開催。また、IPC入選者が次々に限られた時間内で自作をプレゼンテーションする「IPCライブ」では、熱のこもった発表がなされ、最後に入賞者が選ばれるまで緊張と感嘆の息が入り混じる刺激的な時間を共有しました。

→IPAとIPCの審査結果については2頁をご覧ください。

→7頁に関連記事「IDM TOKYO 2018 を終えて」

IDM TOKYOの当日の様子やそままでに至る過程は
Facebookページでご覧いただけます。
<https://www.facebook.com/IDMTOKYO/>



失効した資格、更新講習 (再登録講習) で 復活 します

インテリアプランナーの登録者には5年ごとに更新講習が義務付けられていますが、平成28年からの制度改正により、資格が失効していても更新講習 (再登録講習) を受講することにより資格を復活させることができます。

たとえば、うっかり更新講習を受け忘れたとか、子育てや海外赴任等により更新講習を受けることができなかった方、失効して長い期間が経ってしまった方、登録者で、将来、同様の理由で失効してしまっても復活することができます。

手数料 (講習+登録) が引き下げられました。21,600円 (従前の手数料30,240円)

その他更新講習 (再登録講習) の詳細は8頁をご覧ください。

インテリアプランニングアワード2018審査結果

JIPAは、2018年3月に行われた厳正な審査の結果、入選42作品の中から、特別審査委員賞2作品、センター理事長賞1作品、優秀賞として7作品を選出しました。

審査では、審査委員が各々採点に基づいて作品の絞り込みを行い、42作品を選定。続いて、特別審査委員の北川原温氏、中村勉氏、橋本夕紀夫氏に、独自の視点で「特別審査委員賞」を1作品ずつ選出していただきました。今回は「北川原温賞」・「中村勉賞」に同一作品が選出され、ダブル受賞となりました。同時に審査得点の高い作品の中から、優秀賞7作品を選出していただきました。

前回同様、質の高い応募作品が多く、審査は厳しさを極めました。審査のポイントは、コンセプトメイキング、プランニングプロセス、スペースデザイン、ファニッシング、イノベーション。これらについて総合的に判定され、かつ、如何なる点において秀でているかが問われました。



インテリアプランニング・ベストセレクション2018
(入選作品集)

❖北川原温賞・中村勉賞

LIXILギャラリー巡回企画展 会場構成

原 兆英

❖橋本夕紀夫賞

HondaイノベーションラボTokyo

上山 雅樹

❖公益財団法人 建築技術教育普及センター 理事長賞

sitate sapporo札幌フコク生命越山ビル

志村 美治

優秀賞・入選につきましては
下記公式サイトをご覧ください。
アワード公式サイト
<http://www.jipa-official.org/ipa2018/>



5097 LIXIL ギャラリー巡回企画展 会場構成



めぐりで見る西山卯三



❖北川原温賞・中村勉賞 LIXILギャラリー巡回企画展 会場構成 原 兆英



❖橋本夕紀夫賞
HondaイノベーションラボTokyo
上山 雅樹



❖公益財団法人 建築技術教育普及センター
理事長賞
sitatte sapporo札幌フコク生命越山ビル
志村 美治

インテリアプランニングコンペ2018審査結果

JIPAは、2018年12月1日(土)に行われた最終審査における厳正な審査の結果、入選45作品の中から、右の13作品を入賞として選出いたしました。

総評

全国の学生やインテリアに興味のある一般の方々、またプロの方々の参加も可能としたこのコンペに多くのエントリーがありました。個人、グループ、学校の授業とそれぞれの内容は中身も濃く、一次審査にはかなりの時間を要しました。

プレゼンシートでの審査を通過した45の作品は、それぞれに魅力多い作品が揃い、IDM TOKYO2018での模型展示も全作品が無事に揃いました。会場における作品プレゼンテーションは45作品中32組(38名)が行い、複数の留学生も発表して国際感もあり、審査員や来場者も熱心に聞き入っていました。

今回はIDMに参加するインテリア関連団体からも選出に協力いただいて賞を設けましたので、より華やかな結果になったと思います。次回予定の「インテリアプランニングコンペ2020」にも大いに期待したいです。

霜野 隆(一般社団法人日本インテリアプランナー協会会長)



【審査結果】

- ❖一般社団法人日本インテリアプランナー協会 会長賞
To Be Continued.....(株)リベア オルガンクラフト
- ❖特別審査員<3点>
マニエル・タルディッツ 賞
干しコミユ.....駒沢女子大学 塚原 ゆうか
河村 容治 賞
Eternite.....東京工芸大学 荻島 紗季
志村 美治 賞
grandpa's rice cave.....創造社デザイン専門学校 篠原 温子
- ❖建築技術教育普及センター 理事長賞
サンタの森の子ども図書館.....京都建築大校 田中 賢次
- ❖日本インテリア学会 会長賞
暮らしを彩る'舞台袖'.....(株)谷川建設 和知 克典
- ❖日本インテリアデザイナー協会 理事長賞
想い、重なる.....北海道芸術デザイン専門学校 大淵 水緒
- ❖日本環境デザイン協会 理事長賞
めくる.....大阪市立大学 田中 大貴
- ❖日本フリーランスインテリアコーディネーター協会 会長賞
スポリア.....(株)サイバラ建設 宮地 倫幸
- ❖優秀賞<2点>
翠色の廃退 一住処か異物か.....広島女学院大学 福岡 直央
羽音の交響曲.....文化学園大学 岡崎 恵
- ❖協賛企業賞
NATURING -行為が生まれるインテリア-.....清水建設(株) 吉沢 彬成
- ❖プレゼンテーション賞
土光の間.....京都橘大学 梅原 拓海

入選及び各作品画像につきましては下記公式サイトを御覧ください。
コンペ公式サイト <http://www.jipa-official.org/ipc>



インテリア的発想の空間づくりで社会や文化への貢献を



文化学園大学造形学部 建築・インテリア学科
インテリアデザイン研究室／大学院 教授

横山 稔さん

(インテリアプランナー・JIPAT理事)

感性を大切にしたいインテリア的発想

インテリアプランナーは、建築・インテリアを考える時に内側から発想し、外側を眺めてインテリアの立場から発言もします。そして要望を時に建物の外観、エクステリアにまで反映させていきます。インテリアの発想が建築全体に波及していくことになるわけで、建築士の方々と内と外のキャッチボールをしながら建物全体をまとめていくことがあります。

また、AI社会の進展により、人間でなくては感じることでない心地良さややすらぎ、心の豊かさといったものをどう確保するかが、建築・インテリアの分野でもますます重要になってくると思います。私の授業では、感じる

こと＝touch&feelを大切に、五感を刺激する課題に取り組んで、感性から建築やインテリアデザインにアプローチする演習を行っています。出来上がったもの〈居心地の良い照明とか、座り心地の良い椅子とかといったもの〉は、すべて人間の感性に寄与するものだからです。ここに居たらほっとするとか、優しい気持ちになるとか、そんな空間にするためのノウハウを持った人が計画に携わるというのは重要です。そういうインテリア的発想の人に資格を取って社会で活躍してほしいと思います。

インテリアプランナーのフィールドと社会的責任

これからはパブリックな建築、なかでもオフィスに取り組むことが、資格活用のひとつの手掛かりになると思います。オフィスデザインは今とても大切で、働き方改革が叫ばれる中で、働き方は空間から影響されるところが

大きいのです。オフィスを居心地よくしてやると、そのノウハウが住宅にも浸透していきます。

オフィスのようなパブリックな空間は、大勢の人の目に触れ使用されるものだけに、社会的責任が大きいと言えます。だからこそインテリアプランナーが入って日本のオフィスを再考し、もっと居心地良く生産性も高い、日本らしい文化の感じられる空間にして欲しいと思います。気配のような目に見えないものを感じ取る日本独自の文化を、パブリック空間の中で次世代へ伝えていきたい。そういう意味での社会的責任もインテリアプランナーにはあると思います。

●よこやま・みのる

米国(ニューヨーク)プラット大学大学院インテリアデザイン学科修了。Gensler and Associates Architects(サンフランシスコ)、日建設計勤務、アリゾナ州立大学助教授などを経て、2009年より現職。著書『五感のデザインワークブック「感じる」をカタチにする』(彰国社)で2013年グッドデザイン賞受賞

インテリアプランナー資格制度の広報普及活動

「第12回 高校生ものデザインコンテスト」(全イ研)について

平成30年7月、インテリアプランナー資格制度の広報普及活動の一環として当センターが協賛している、「第12回高校生ものデザインコンテスト」〈全国高等学校インテリア科教育研究会(全イ研)主催〉が実施されました。課題は2種類で、インテリアデザイン部門は、「高校生の住まいを考える」(床面積15～25㎡程度)、クラフト部門は、「自由」(3辺の長さが1.2m以内)であり、エントリー数186(インテリアデザイン部門153、クラフト部門33)の中から、最優秀作品には、インテリアデザイン部門:「From a good idea is a good life」、クラフト部門:「収納BOXチェア」が選ばれました。

全イ研は、インテリア科及びこれに準ずる学科を設置している全国の高等学校が、相互に密接な連携を保ち、インテリア教育の振興を図ることを目的として、主に高等学校の教員の方々により構成されています。

全イ研の概要・コンテストの結果等については
<http://www.zeniken.info>
または右記のQRコードにてご確認ください。



★インテリアデザイン部門 最優秀賞

「From a good idea is a good life」
東京都立工芸高等学校定時制
山口蒼太



★クラフト部門最優秀賞

「収納BOXチェア」
福岡市立博多工業高等学校
渡辺梨奈絵

学生へのPR(文化学園大学)について

文化学園大学造形学部建築・インテリア学科では、インテリアの計画力・表現力を養うため、「インテリアプランナー設計製図試験対策講座」が集中授業として実施されています。

平成30年9月13日(木)の第1回目には、当センター事務局より資格制度と試験内容について説明を行いました。さらに、(一社)日本インテリアプランナー協会霜野会長より、補足説明およびインテリアプランナーの仕事の例についてご説明をいただきました。



インテリアプランナーガイドブック

インテリアプランナー試験の受験を志す人のための「インテリアプランナーガイドブック 学科試験編」および「インテリアプランナーガイドブック 設計製図試験編」を、(一社)日本インテリアプランナー協会との共同編著により発行し、販売をしています(発行所:新日本法規出版株式会社)。

試験受験のための参考書であるとともに、設計製図試験編においては、パースの描き方が分かり易く解説されており、透視図を学びたい方にとって有益なものとなっています。

◆学科試験編

定価: 本体2,500円+税
体裁: A4、160頁
発行: 2016年2月1日

購入方法

QRコード又は
https://www.jaeic.or.jp/other_info/kankoubutu/ip-guidebook-gakka.html
にてご確認ください。



◆設計製図試験編

定価: 本体3,000円+税
体裁: A4、134頁
発行: 2016年3月1日



Myビジネススタイル

インテリアプランナーって、どんな仕事をしている？
全国で活躍するインテリアプランナーの仕事ぶりをご紹介します。

file 11 インテリアプランニングに大切なのは
包括的な視点や総合性

寝台列車の総合デザインプロデュースに携わって



TWILIGHT EXPRESS 瑞風 ダイニングルーム

白と黒に色を絞り、アールデコの直線的・幾何学的なデザインで統一したフォーマルな空間。



① ラウンジ

木を多用したくつろぎ空間。茶道具の名品を揃えた立礼席も設けた。

② ロイヤルツイン

中国地方の木材や沿線の伝統工芸品を内装・備品にあつらえた。夜のためにベッドが収納されている。

③ ザ・スイート 寝室

1車両1室のスイートルーム。独立した寝室は天窓を備え、ベッドから星が眺められる。

④ ザ・スイート バスルーム

バスバブとベイスン、シャワーブース、トイレを備える。



「走るホテル」をつくる

「TWILIGHT EXPRESS 瑞風（トワイライトエクスプレスみずかぜ）」という山陰・山陽を巡る寝台列車（JR西日本）のデザインに4年近く関わりました。全体のデザインプロデュースとインテリアデザインです。後者の仕事はご想像の通りですが、前者のスコップは、エクステリアデザインの方向性を出すことや、サインデザイン、備品のセレクト、アートや伝統工芸品のセレクト、特別製作のアートの発注などのほか、立ち寄り駅舎や立ち寄りレストランの建築設計やインテリアデザイン、駅のホームのモニュメント、乗降時のゲート、ステーションナリー、ポスター、立ち寄り観光に使うバスの内外デザインに至るまで、あらゆるデザインをしました。全体をひとつの世界と捉え、運営につながるアイデンティティを求めたのです。これは私がインテリアプランナーだからできた仕事だと

思っています。インテリアデザインという狭い領域ではなく、ハードやソフト全体を見通し、どうあるべきかに方向性を打ち出し、クライアントの理解を得てそれを最後まで実行するように推進します。もちろん、すべてを一人でできるわけではありません。チームをつくってそれがよく機能するようにしました。

ものづくりに欠かせない
総合プロデュース機能

「建築」、「インテリアデザイン」といった領域は専門家をつくりだすにはよいカテゴリー分けですが、全体を見通すことがおそろになる恐れがあります。人々は生活環境を領域で分けて見ているわけではありません。すべてひとつつながりなのです。都市も建築も室内もテーブルの上も、すべてつながっています。しかしトータルティを求められても、そんなインターディシプリナリー（学際的）なことは学校で教えてくれません。専門を超

浦 一也さん

（うら かずや）
インテリアプランナー
浦 一也 デザイン研究室 主宰



《経歴》

1947年札幌生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科修了。日建設計および日建スペースデザイン代表を経て、2012年より現職。世界のホテルの実測&スケッチを重ね、高いホスピタリティを求められるホテルや接遇施設等のプランニングに実績を重ねる。

《実績》

- ・日建設計飯綱山荘（1991）
- ・日本銀行氷川分館（1994）
- ・O-HOUSE（2000）
- ・京都迎賓館（2005）
- ・TWILIGHT EXPRESS瑞風（2017）

ほか多数

《受賞歴》

- ・インテリアプランニング賞特別賞（京都迎賓館）（2006）
- ・JIDアワード2018スペース部門賞（TWILIGHT EXPRESS瑞風）（2018）
- ・IDM TOKYO 2018アワード大賞（ガラスの茶室 雪花庵）（2018）

ほか多数

《著書》

- 『旅はゲストルーム』（東京書籍・光文社）
- 『旅はゲストルームII』（光文社）
- 『測って描く旅』（彰国社）

えた力、コンセプトを生み出す力、包括的で総合的な企画力、合意を形成する能力などは単なるデザイナーを超えます。そしてそれは一朝一夕にはできません。

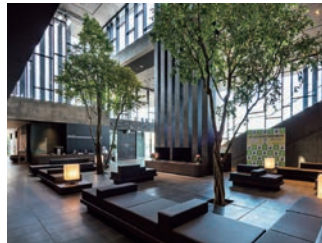
しかしインテリアプランナーには、包括的・総合的なことを進めようとする力が基本的にあるのです。専門を掘り下げることも大事ですが、隣の領域を深く理解しようとすることも大切なのです。まわりをよく見てこうあるべきだという考えを持つべきです。そしてそれがプロフェッションとして成立し、認められなければなりません。インテリアプランナーとして力の及ぶ範囲をどんどん広げていってほしいと思います。

File 12 「使う人は誰なのか」 —ユーザー目線で生活環境を創造する 組織設計事務所におけるインテリアプランナーの役割



坂東市役所 1階 エントランス・市民待合スペース

市民の集いの場であり、災害時の拠点となる。1階から4階まで一体となった大空間にソーラーチムニーを併設して下から上へ自然の空気の流れをつくった。コンクリートの構造物にはマットな塗装をかけてやすらげる空間に仕上げた。



坂東市役所 1階 市民待合スペース

市民共同参画に向けて、市民の交流の場となるよう開放感と居心地良さを追求した。地域ゆかりの平将門に因み、力強い和のモチーフを採用。お盆や縁台をイメージしたどこからでも座れるソファを置き、「市民が来くなる」ひろばにした。



①② J A むさし ランチルーム

農業協同組合のオフィス建築で、従業員のランチルーム兼、地域組合員の交流の場となるようデザインした。高い天井、たっぷり採光の気持ちのよい空間で、組合員のための料理イベントなどが行われる。ステップフロアの下が食事スペース、手前の高くなった部分はリフレッシュ＆ライブラリースペースとなっている。平日昼時は従業員がランチタイムをゆったりと過ごせ、働く環境の向上にも寄与する。

心地よい空間を、使う人の目線で

私の所属する会社は、市庁舎や文化施設、オフィスや医療施設など公共的な建築を数多く手掛ける建築設計事務所です。社内に、意匠設計、構造設計、設備設計を始めとして、マネジメントや品質管理までの各種専門家組織を有し、その中で私はインテリア設計を担っています。

近年、市役所や病院など公共的な建物におけるインテリア設計の役割が重要視されてきています。それは、実際にその空間を訪れる市民の方々や患者さん＝使う人が心地良いと感じる空間にしなければ、結局利用されない建物になってしまうから。そのためにインテリアプランナーの果たす役割が大きいのです。

例えば市役所であれば、従来は市長さんなど自治体トップの方々と打合せして物事が決まっていたものを、それとは別の観点（実際に使用する市民の立場）からの要望を入れて空間ができないかと動くわけです。坂東市役所（茨城県）では、市民目線で「こういう

ものがいい」とインテリアの立場から提案して、それを形にしていこうというをやりました。市庁舎を利用するのは市民だから、市民の皆さんにこの施設を気に入ってもらえないと、長い間それを大事にもらえせん。市民が使いやすく心地良いと感じる建物にするにはどうすればよいかを、トップの方々に説明して納得してもらったのです。

さらに公共の建物の場合、トップが交代した後も人々に愛され続けるように、計画の時のトップとの話は大事にしつつも、「本来そこを使う人は誰なんだろう」という視点で形をつくっていきます。それもインテリアプランナーの役割だと思います。

建築設計とインテリアプランニングのコラボレーション

計画に当たっては、建築設計の担当者と歩みを共にしながらインテリア設計をまとめるのが基本的なスタイルです。建築設計のコンセプトを徹底で意識しつつ、インテリア独自のコンセプトをつくり、インテリアデザイン

佐藤 勝さん

（さとう まさる）
一級建築士、インテリアプランナー、
認定ファシリティマネージャー（CFMJ）。
株式会社久米設計 インテリア設計部副部長



《経歴》

1961年生まれ。千葉大学工学部建築工学科卒業。Knoll International Japanを経て、1995年、株式会社久米設計に入社。インテリア設計部に所属し、建築設計との協働で市役所、病院、オフィスなどの公共的な建物を手掛ける。

《実績》

- ・ライトオン筑波本部（2006）
- ・茨城県立こころの医療センター（2011）
- ・J A 東京むさし本店（2012）
- ・中東遠総合医療センター（2013）
- ・坂東市役所（2016）

ほか多数

《受賞歴》

- ・日経ニューオフィス推進賞
〈クリエイティブ・オフィス賞〉
（J A 東京むさし）（2013）
- ・医療福祉建築賞
（茨城県こころの医療センター）（2013）
- ・医療福祉建築賞 準賞
（中東遠総合医療センター）（2014）
- ・日経ニューオフィス奨励賞
（坂東市役所）（2017）
- ・インテリアプランニングアワード2018
優秀賞（坂東市役所）（2018）

ほか多数

はもとより家具、アートワーク、サインに至るまで、建物全体として統一されたイメージになるようにデザインを進めています。

その際、同じ組織内で設計が行われることのメリット・デメリットを常に意識しつつ、建築設計のコンセプトに同調し過ぎることのないようデザインしていくことが肝要だと思っています。建築設計のコンセプトをそのまま汲んでインテリアをつくると、どうしてもある意味硬いものになってしまいます。けれど実際に使う人がそれを本当に心地よいと感じなければ、ユーザー目線での生活環境という観点からそれたものとなりかねません。使う人の観点から意見を言って、それを建築設計の人たちに気づいてもらうのも私たちの仕事。その辺りの建築設計とのさじ加減を担うのがインテリアプランナーだと言えます。

file 13 建物にブランド価値を与える デザインワーク

店舗建築に事業戦略から取り組む



① マハナテーブル 外観

鍼灸師の事業主による、スポーツジム+レストランの店舗新築。壁面に十字架を切った外観が特徴。夕陽がきれいに見える立地から、タヒチ語で太陽を意味する「マハナ」を店名とし、外壁に光の帯をデザインした。店舗は外観が重要で、建物そのものがブランドイメージを表す看板となる。

② マハナテーブル 2階スポーツジム

海を眺めながら身体づくりのできるスペース。スポーツ関係の顧客を鍼灸で治療したら、ここに来て体をつくってもらおうとこの店舗をつくった。

③ マハナテーブル 1階レストラン

身体づくりの後は健康的な食事をと、設けたスペース。ナチュラルな質感の空間で、健康に配慮した食材を用いたバランスの良い食事を提供する。

④ 久保田酒店 外観

JR 鯖江駅前の老舗酒店の改装。北陸新幹線の開通によりこの地でも観光客の立ち寄りを意識。酒樽をイメージした外観で集客を促進し、試飲とお土産品の地酒購入を楽しんでもらう。

⑤ 久保田酒店 店内

中央に酒升をデザインした展示台を並べ、季節ごとに組み替えてディスプレイを変化させる。奥のチョイ飲みコーナーでは、フードコーディネーターである店主夫人の珍味とともに地酒が味わえる。

坂田達磨さん

(さかた たつま)
二級建築士、インテリアプランナー、
ライティングコーディネーター。
タツマ・アーキテクチャー・デザイン、
TAD株式会社 代表取締役



《経歴》

1974年福井市生まれ。工務店、建築設計事務所、デザイン事務所を経て、2007年タツマ・アーキテクチャー・デザイン建築設計・デザイン事務所設立。2013年デザインチーム・施工会社としてTAD株式会社設立。福井を拠点に商業建築、住宅建築、グラフィックデザインに幅広く実績を重ねる。

《実績》

- ・レストラン「朱雀」(2008年)
- ・ヨーロッパキムラヤ (2009年)
- ・アグリツーリズモ Nora (2013年)
- ・パン工房ボレボレ (2014年)
- ・高橋邸新築工事 (2015年)
- ・敦賀COEUR理容室 (2016年)
- ・ミュウミュウ (2017年)
- ・港ダイニングしおそう本店 (2018)
- ・久保田酒店 (2018)
- ・マハナテーブル (2018)

ほか多数

《受賞歴》

- ・インテリアプランニングアワード2014
中村勉賞 (アグリツーリズモ Nora)
(2014)
- ・インテリアプランニングアワード2018
入選 (しおそう敦賀駅前店) (2018)

ほか多数

事業戦略と一体となった建物づくり

福井県で、建築設計とデザイン・施工の会社を組織して活動しています。会社を立ち上げた時からグラフィックも手掛けるデザイン会社として設計業務をスタート、その後、施工もできる2つ目の会社をつくりました。設計の意図を深く理解した施工チームを持つことにより、設計・インテリアデザインから施工、グラフィックデザインまで、トータルに提案・実施できるスタイルになりました。

特に店舗のような商業空間では、事業主であるクライアントの事業戦略と一体となった建物づくりが求められるため、マーケティング、ブランディングからのコンサルティングを基本とします。例えばレストランであれば、これからはこういう世の中になるのでこんなターゲット層が欲しいとか、そんなお客様を何人收容して、客単価をいくらにすると

いった事業計画を割り出し、資金の借り入れもサポートします。その流れのなかでブランドコンセプトを表現する建物のデザインを導き出し、形にしていきます。さらに、DMやショップカードなど、建物のデザインと統一感のあるマーケティング・コミュニケーションツールの整備までを行います。

最終的にクライアントの業績が上がるようにデザインしていく必要があるわけで、だからこそ、出来上がった店舗で「売り上げが伸びた」という声を聞くのが、一番嬉しいことです。

クライアントの利益を 最大化するために

こうしたトータルプロデュースの仕事を進めるうえで、建築士とは別のノウハウを習得したいと、インテリアプランナーの資格を取りました。計画は私ひとりでまとめています

が、資格があることで、設計だけでなくデザインも総合プランニングもできると、クライアントに認めてもらいやすくなったと思います。過去の実績を写真などで見ていただき、そこから会社のイメージカラーを入れたいとか、ロゴマークや照明をデザインして印象的なファサードをつくりたいといった、各々の要望をやり取りしながら、求める建物の形をつくっていきます。そして1度来店したお客様が、その後も次からへ次へと来なくなるような、リピーターを増やす仕掛けをいつも心がけています。

目的はクライアントの利益を最大化すること。要望を最大限引き出して、その上を行くものを提案として出していく。それがインテリアプランナーの役割ではないかと思っています。

インテリアプランナー協会の活動

JIPAって何？

一般社団法人日本インテリアプランナー協会（JIPA）は、北海道から九州まで連なる10のインテリアプランナー協会で構成されている組織です。

JIPAは、各地域のインテリアプランナー資格者の団体であるインテリアプランナー協会の連合組織として、地域協会の活動と相互の交流を支援するとともに、インテリアプランナーの地位の向上とインテリア・環境の健全な発展を図り、社会と文化の充実に寄与することを目的として活動を展開しています。

IDM TOKYO 2018 を終えて



「IDM TOKYO 2018」は、3日間で延べ4,300名を超える来場者を記録し、大盛況に終わることができました。会場では、参加25団体のほとんどの団体紹介バナーが通路一杯に垂れ下がり、このイベントを大いに盛り上げました。

インテリア関連団体共同でのこのようなイベントは、日本で初めて。各団体との連携や来場者の方々とつながり・交流ができ、新たなデザインの再起動として、とても有意義なイベントだったと、来場者からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。IDMへの関心と期待がとても大きかった事を実感しています。会期中も「是非、IDMに参加したい」と、多くの団体からお声がけいただいております。今後もより多くの関連団体に賛同、参加をいただき、インテリア関連団体の「緩やかな連携」と「交流・懇親」をキーワードに、様々な催しを展開していきます。

「IDM TOKYO」は隔年開催とし、次回は「IDM TOKYO 2020」として、オリンピック年を予定しています。海外からのご来場をも念頭に、一層楽しく実りあるイベント交流会にしたいと思います。

日本インテリアプランナー協会会長／IDM TOKYO 2018 実行委員会委員長 霜野 隆

→ 1頁に関連記事

IDM TOKYOの活動趣旨および参加団体などはこちらをご覧ください。
<http://idm-tokyo.com>



各地域協会ではセミナーや見学会などを開催して、インテリアを学ぶ人をサポートしています。是非、各協会HPのチェックを！

北海道インテリアプランナー協会

札幌市に事務局を置き全道各地5支部の会員と連携して活動しております。近年北海道では海外資本によるリゾート開発が盛んで、現場では設計者と施工業者との繋ぎ役としてインテリアデザイン、設備、建築のトータル知識を持つIP有資格者が求められています。当協会は多くの人に資格を取得してもらえようとして専門学校等でセミナーを開催しています。

2018年 9月 札幌市「2018ミニさっぽろ」参加（小学生向けのインテリアデザイナー職業体験）
10月 デザインセミナー（北海道芸術デザイン専門学校にて開催）
11月 ニセコ、小樽建築見学会
12月 デザイナーズクリスマスパーティ共催参加

東京インテリアプランナー協会

首都圏で活躍する会員がセミナーや見学会などの多様な活動を通して交流しています。各委員会や学生会員の会、法人会員の会などの活発な活動を通して、インテリアの魅力を広く社会に向けてアピールし、ウェブサイトやFacebookでもその活動を紹介しています。

2018年 2月 第7回プランナートーク
5月 サロン・ド・IP「ホテルを描く」講師：浦一也
9月～11月 インテリアプランナー試験設計製図 受験対策セミナー
12月 JIPA全国大会in Tokyo（東京IP協会がホスト役で各地域協会の方々と交流）

静岡インテリアプランナー協会

静岡県内の会員で県内を拠点として活動しています。平成30年8月には、海外インテリアトレンド状況や住宅のVR体験セミナーを開催、終了後には納涼会も設けるなど、会員のスキルアップと親睦を図っています。他にもインテリア・建築関連を中心にしたセミナーを開催しております。少ない会員数の協会ではありますが、和気あいあいとした楽しい雰囲気です。

中部インテリアプランナー協会

愛知、岐阜、三重、長野の4県の会員が所属している協会です。活発な6つの委員会を中心に企画・事業を行い、とりわけ教育委員会ではIP試験対策講座を毎年開催してきました。春は6回の学科講座、秋は5回の製図・パース講座を開催し、IP、AIPを目指す受講生を迎えています。本年度は、「素材」をテーマにしたセミナーや見学会を、各委員会が企画を担当し、年間計5回実施する予定です。和気あいあいとした雰囲気の中、会員相互の情報交換、交流、研鑽に励んでいます。茶会をはじめ各事業には、多くの一般の方も参加されています。

北陸インテリアプランナー協会

富山、石川、福井県の北陸のIP協会です。年に3、4回の見学会と懇親会等がこの頃の活動です。会員の高齢化が進み会員数も減少していて、若返りを模索しています。ぜひ、会員になって次世代のインテリアプランナーの活動につなげて欲しいと思っています。

関西インテリアプランナー協会

「IPアワード2016」の入賞・入選作品の見学会を、建築CPDプログラムも設定しつつ昨年度から8回開催しました。また、二見恵美子氏によるランドスケープセミナー No.3「三休橋筋の街並み創り～近代建築の再生と共に～」を現地の見学会を含めて開催し、何れも好評でした。一方学生を対象に、第2回KIPAコンペティション「ツナグ+DESIGN」を実施。11月の京都で表彰式と入賞作品展示を、「M&O2018パリ」帰国展「IPアワード2018」巡回展と同時開催、懇親会も盛況でした。これらの活動はどなたでも参加できます。

協会連絡先

JIPA
日本インテリアプランナー協会

〒141-0022
東京都品川区東五反田5-25-19
東京デザインセンター 5F
TEL: 03-3446-8860
Email: office@jipa-official.org

入会やセミナーのお問い合わせは最寄りの協会へご連絡ください。

HIPA北海道インテリアプランナー協会

〒004-0863
札幌市清田区北野3条5丁目12-22
オフィス ホワイト 一級建築士事務所内
TEL: 011-882-3322
Email: mail@hipa.biz

IIPA岩手県インテリアプランナー協会

〒024-0032
北上市川岸1-8-5
(有)設計集団次元内
TEL: 0197-65-2544
Email: s-sekkei@mx5.et.tiki.ne.jp

YIPA山形インテリアプランナー協会

〒999-4604
山形県最上郡舟形町189-2
(有)ワンツー内
TEL: 0233-35-2112
Email: info@one2.jp

JIPAT(一社)東京インテリアプランナー協会

〒141-0022
東京都品川区東五反田5-25-19
東京デザインセンター 5F
TEL: 03-3446-8860
Email: office@jipat.gr.jp

IPAS静岡県インテリアプランナー協会

〒420-0064
静岡市葵区本通10-30
黒田設計(株)内
TEL: 054-255-8027
Email: dzh00273@nifty.com

CIP中部インテリアプランナー協会

〒460-0008
名古屋市栄3-18-1
ナディアパーク・デザインセンタービル7F
デザインラボ2
TEL: 052-265-5110
Email: cip@chubu-ip.com

HIPA北陸インテリアプランナー協会

〒920-0861
金沢市三社町11-16
金沢科学技術専門学校内
TEL: 070-5633-4241
Email: yamakoshi@kist.ac.jp

KIPA(一社)関西インテリアプランナー協会

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-7-13
トヤマビル本館9F
TEL: 06-6266-5735
Email: kipa@jipa.net

CIPA中国インテリアプランナー協会

〒731-5135
広島市佐伯区海老園1-13-7
(有)エルイーオー設計室内
TEL: 082-923-2132
Email: cipa@cipa21.com

KYUPA九州インテリアプランナー協会

〒810-0041
福岡市中央区大名1-9-45-403
アーキデザイン校内
TEL: 092-751-3303
Email: nipa@tune.ocn.ne.jp

平成31年更新講習(再登録講習)のお知らせ

インテリアプランナーの登録の有効期間は5年間です。5年毎の有効期間満了前に更新講習を修了することにより、更新の登録を受けることができます。平成31年の更新講習は、以下の要領で実施します。受講対象の方には別途詳細の案内を当センターより1月下旬に送付する予定です。対象者の方には積極的な受講をお願いします。また、平成31年の更新講習は、再登録講習としても実施します。登録が抹消された方でも、更新講習を修了することにより、再登録を受けることができます。

◆受講対象者

登録の有効期間が平成31年9月30日の者（登録の有効期間について不明な方は、当センター本部業務第二課までお問い合わせください。電話 [03-6261-3310]）

◆申込期間 平成31年2月1日(金)～2月28日(木)

◆実施方法の概要・実施期間

更新講習の方法は、申込み時に、①講義方式 若しくは ②自習方式のいずれか1つを選択します。

①講義方式

- ・講習会(1日)に出席し講義を受講することにより、更新講習修了者となります。
- ・講習会は、全国7都市(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)において計7回開催します。
- ・実施期間は、5月15日～6月7日を予定しています。

②自習方式

- ・講義方式と同じテキストに基づき各自学習を行い、修了考査として与えられた課題について、所定の期間内に小論文を提出していただきます。その後、提出された小論文を審査し、更新講習修了者を決定します。

③更新講習(再登録講習)+更新の登録(再登録)

手数料 21,600円(うち消費税1,600円)

住所・勤務先等の変更届を忘れずに

○登録後に住所・勤務先・勤務先電話番号等(住居表示の変更を含む。)が変更になった方は、「登録変更届」をFAXまたはハガキを利用し下記宛にご連絡ください。

○また、氏名に変更が生じた場合は、上記「登録変更届」を戸籍抄本又は謄本(抄本・謄本に代わる個人事項証明書又は全部事項証明書でも可)を郵便(封書)にて提出してください。

○変更の届出がありませんと、所定の登録事項を記載した登録簿の内容が訂正されませんので、更新時における更新講習の案内やインテリアプランナーニュース等をお手元に届けられなくなります。

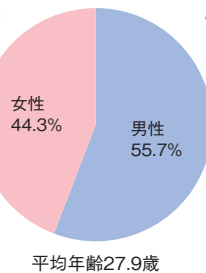
【届出先】(公財)建築技術教育普及センター 業務第二課

アソシエイト・インテリアプランナー

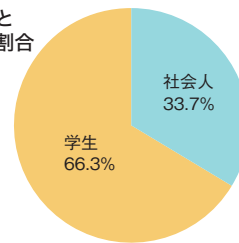
アソシエイト・インテリアプランナーとは、平成28年度以降に行われるインテリアプランナー試験の学科試験に合格した者が申請により付与される称号です。アソシエイト・インテリアプランナーは、建築士やインテリアプランナーの指導の下、インテリア設計等の補助業務を行いうる基礎的な知識を持っていることを証する資格です。

登録者数 492名(平成30年11月1日現在)

性別



社会人と学生の割合



データにみるインテリアプランナー

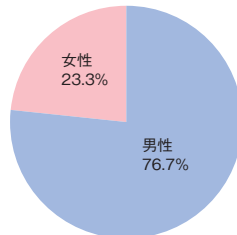
都道府県別登録者数 6,897名

平成30年10月1日現在

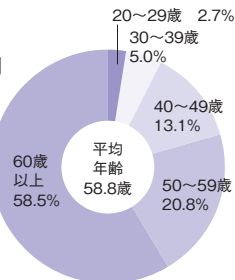
県名	人数	県名	人数	県名	人数	県名	人数
北海道	237	東京	1,265	滋賀	93	香川	51
青森	31	神奈川	554	京都	215	愛媛	33
岩手	42	新潟	126	大阪	655	高知	21
宮城	108	富山	69	兵庫	350	福岡	240
秋田	31	石川	73	奈良	117	佐賀	11
山形	37	福井	43	和歌山	43	長崎	36
福島	68	山梨	19	鳥取	29	熊本	66
茨城	96	長野	112	島根	33	大分	33
栃木	51	岐阜	86	岡山	87	宮崎	24
群馬	52	静岡	184	広島	153	鹿児島	55
埼玉	358	愛知	403	山口	64	沖縄	29
千葉	326	三重	62	徳島	25	外国	1

登録者の主な属性

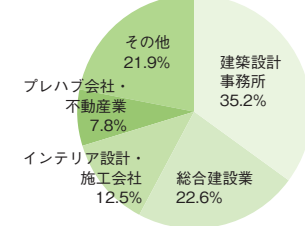
性別



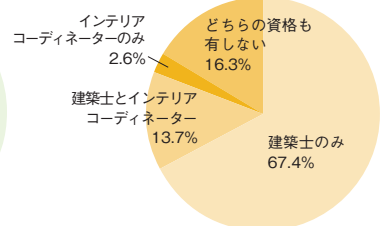
年齢別



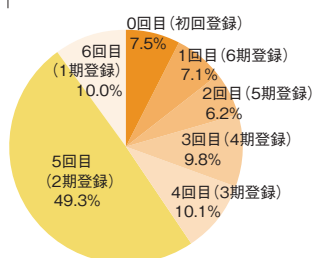
勤務先別



保有資格別



更新回数別登録者数



近年のインテリアプランナー試験結果(参考)

